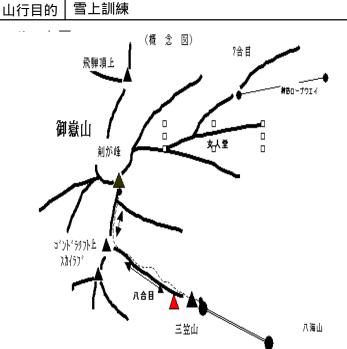
## **DENSO**

例会 報告者 小田 CL:金子, SL:町田,亀山, 山 行報告書 |報告日| 1/16 参 加 山田.森.津田.山本.西尾 メンバー 2012年12月8日(土)~ 山域 吉村,田口,小田 山行日 2012年12月9日(日) 山名 御獄山 コースタイム

配布先

集会:12 山行: 1 リーダー

原 紙:集 会担当者



 $1_{12/8}$ 

9:00 開会式 9:30 ゴンドラ乗り場発 11:30 ゴンドラ降り場 12:40 テン場 ワカン歩行 14:00 テン場

12/9

4:30 起床 6:40 発 8:10 7 合目アイゼン装着 8:50 8 合目 9:40 テン場 10:30 下山開始 12:30 ゴンドラ乗り場着

山行報告 8日、天候は雪。雪上訓練をするにはもってこい?の天気である。強風のためゴンドラ、リ フトは動いておらず、亀山さんを先頭に歩いてゲレンデを登り始めた。我々よりも前に登り始めた人たち がいたため、ゲレンデにはトレースがついている。雪の深さは脛ぐらいである。先頭の亀山さんが快調に 登って行く。 本当に 60 歳なのか?後続が一部ついて来ることができない。 二時間程かけてゴンドラの降り 場に到着。後続が来るまで雪洞を作っていた。一人用のそれなりの雪洞が完成。雪の多さを改めて思い知 った。ゴンドラ降り場からテン場まではトレースもなく雪が深くなっており、ツボ足で進んで行く。

脛から膝ぐらいまで雪が積もっており、体力を削られた。テン場に着いてテントを立てた後、雪上訓練と して、ワカンを装着しての歩行とビーコンの使い方を学び、一日目は終了。2 日目は朝一からワカンを装 着して出発。長い隊列を組み、トレースのない深い雪の中を登っていく。途中、次から次に先頭を変わり ながら順調に進む。これだけ人が入れば、ラッセルも楽になるのでかなり雪深い山も登れるのではないか? などと考えながら進んで行く。森林限界を超えたあたりから風がかなり強くなってきた。気温もかなり低

い。新人さんは大丈夫かなと少し心配になった。7 合目でアイゼンに

履き替えて登るも、8 合目で撤退を決めた。登頂できなかったのは残 念だが、安全第一なので仕方がない。また次の機会に冬の御獄登頂を

確認 目材したい。 ( IJ-ダ - )

リーダー所見

金 13/01/16

作成 (報告者) 小

13/01/13

昨年の雪上訓練に引続き今回も強い冬型の天候に恵まれ??、寒気のな か有意義な雪上訓練を行う事が出来た。また、今回 冬山初参加の田口 さんも購入した個人装備を着用し使い方をしっかり学んでもらった。 今後の山行が楽しみです。

フリースペース

